



呆れる程に、
痛かった。

（第1回松田優作賞グランプリ作品）

（第27回 東京国際映画祭 日本映画スブラッシュ部門公式出品作品）

百円の恋

¥100-

安藤サクラ 新井浩文

稲川実代子 早織 宇野祥平 坂田 聡 沖田裕樹
吉村界人 松浦慎一郎・伊藤洋三郎 重松 収 / 根岸季衣

監督：武正晴 | 脚本：足立紳（『第一回松田優作賞』グランプリ受賞作） | 音楽：海田庄吾
主題歌：クリープハイブ「百八円の恋」(UNIVERSAL MUSIC)

製作：関宮登良松 | 企画監修：黒澤清 | エグゼクティブプロデューサー：加藤和夫 | プロデューサー：佐藤現 平体雄二 狩野善則
音楽プロデューサー：津島玄一 | 撮影：西村博光 (J.S.C.) | 照明：常谷良男 | 美術：得多 | 録音：古谷正志 | 編集：酒崎千恵子
衣裳：宮本まさ江 | 助監督：山田一洋 | 製作担当：大川伸介 | 特別協力：大橋広宣 | 製作プロダクション：スタジオブルー
製作：東映ビデオ | 配給・宣伝：SPOTTED PRODUCTIONS | カラー | 113分 | DCPS.1ch | ビスタサイズ
フレイヤー&ガスタースチール：鈴木賢 ©2014 東映ビデオ

12.20(土)～ テアトル新宿ほか全国順次ロードショー!

www.100-yen.jp

SCHEDULE 『百円の恋』公開記念特集 ～伝説の映画俳優・松田優作の軌跡～

	11:30～	14:00～	16:20～	19:00～
10.25(土)	狼の紋章	家族ゲーム	竜馬暗殺	殺人遊戯
10.26(日)	探偵物語	ヨコハマBJブルース	野獣死すべし	蘇える優作
10.27(月)	竜馬暗殺	乱れからくり	人間の証明	暴力教室
10.28(火)	暴力教室	狼の紋章	陽炎座	最も危険な遊戯
10.29(水)	蘇える優作	家族ゲーム	SOUL RED	あばよダチ公
10.30(木)	あばよダチ公	探偵物語	蘇える金狼	乱れからくり
10.31(金)	野獣死すべし	最も危険な遊戯	殺人遊戯	処刑遊戯
	11:30～	13:40～	16:20～	18:40～
11.1(土)	処刑遊戯	陽炎座	ア・ホームンス	SOUL RED
11.2(日)	殺人遊戯	人間の証明	家族ゲーム	野獣死すべし
11.3(月祝)	最も危険な遊戯	蘇る金狼	探偵物語	人間の証明
11.4(火)	ヨコハマBJブルース	それから	処刑遊戯	俺達に墓はない
11.5(水)	ア・ホームンス	俺達は墓はない	最も危険な遊戯	それから
11.6(木) 優作 命日	探偵物語	蘇る金狼	ヨコハマBJブルース	蘇える金狼し
11.7(金)	家族ゲーム	陽炎座	ア・ホームンス	野獣死すべし

料金 一般・大学 ¥1,300 / 小中高 ¥1,000 / シニア ¥1,100
映画系専門学生特別割引：学校生徒証提示で ¥1,100
リピーター割引：有料半券提示で ¥1,100 円
映画の日(毎月1日) & 水曜サービスDAY ¥1,100 均一

10.25(土)～11.7(金) 2週間限定

新宿駅東口 伊勢丹メンズ館隣 B1F
テアトル新宿
03(3352)1846 www.ttcg.jp

テアトルシネマグループ

伝説の映画俳優

松田優作の軌跡

映画の世界を熱く生きた松田優作が、この世を去って25年。
松田優作の出身地山口県で開催された“周南「絆」映画祭”では、
氏の「志」と「魂」を宿す脚本を募集した。
そこで、グランプリを受賞した脚本作品が『百円の恋』だ。
この作品の劇場公開を記念して、松田優作の軌跡をたどる。
そして、新たな松田優作伝説が始まる――。

YUSAKU MATSUDA RETROSPECTIVE

主催：テアトル新宿 | 協力：オフィス作 SPOTTED PRODUCTIONS セントラル・アーツ 東映ビデオ | 作品協力：角川映画 東映 東宝 日活 ファントム・フィルム リトルモア
写真左から©SOUL RED フィルムパートナーズ Photo by Noboru Takahashi ©1977 KADOKAWA ©東映 ©1980 KADOKAWA

松田優作の軌跡



狼の紋章

監督：松本正志 脚本：石森史郎、福田純、松本正志
原作：平井和正 | 出演：志垣太郎、安芸晶子、松田優作、伊藤敏孝、加藤小夜子
1973年日本 | 84分 | 配給：東宝 ©1973 東宝



最も危険な遊戯

監督：村川透 脚本：永原秀一 企画：黒澤満、伊地智啓
制作補：石川好広 | 出演：松田優作、田坂圭子、荒木一郎、内田朝雄、草野大悟
1978年 | 日本 | 89分 | 配給：東映 ©東映



処刑遊戯

監督：村川透 脚本：丸山昇一 企画：黒澤満、紫垣達郎、伊藤亮爾 | 出演：松田優作、リリィ、青木義朗、草薙幸二郎、トビー・門口
1979年 | 日本 | 100分 | 配給：東映 ©東映



探偵物語

監督：根岸吉太郎 脚本：鎌田敏夫 原作：赤川次郎
製作：角川春樹 | プロデューサー：黒澤満 | 出演：薬師丸ひろ子、秋川リサ、岸田今日子、北詔友樹、坂上味和
1983年 | 日本 | 111分 | 配給：KADOKAWA ©1983 KADOKAWA



竜馬暗殺

監督：黒木和雄 脚本：清水邦夫、田辺泰志
企画：黒田征太郎、富田幹雄 | 出演：原田芳雄、石橋蓮司、中川梨絵、松田優作、桃井かおり | 1974年 | 日本 | 118分 | ATG | 配給：東宝 ©1974 映画同人社 / 東宝



殺人遊戯

監督：村川透 脚本：播磨幸治、佐治乾
企画：黒澤満、伊藤亮爾 | 出演：松田優作、中島ゆたか、佐藤蛾次郎、阿藤快、草薙幸二郎
1978年 | 日本 | 92分 | 配給：東映 ©東映



野獣死すべし

監督：村川透 脚本：丸山昇一 原作：大藪春彦
製作：角川春樹 | プロデューサー：黒澤満 | 出演：松田優作、小林麻美、室田日出男、根岸季衣、風間杜夫
1980年 | 日本 | 119分 | 配給：東映 ©1980 KADOKAWA



それから

監督：森田芳光 製作：黒澤満、藤峰貞利 原作：夏目漱石
撮影：前田米造 | 出演：川上麻衣子、藤谷美和子、中村嘉律雄、風間杜夫、森尾由美
1985年 | 日本 | 130分 | 配給：東映 ©東映



あばよダチ公

監督：澤田幸弘 脚本：神波史男 企画：栗林茂
製作：結城良照 撮影：山崎善弘 | 主演：松田優作、大門正明、河原崎建三、佐藤蛾次郎、加藤小夜子
1974年 | 日本 | 93分 | 配給：日活 ©1974 日活



乱れからくり

監督：児玉進 脚本：永原秀一 原作：泡坂妻夫
製作：田中文雄 制作補：森知貴秀
出演：松田優作、篠ひろ子、野際陽子、沖雅也、峰岸徹
1979年 | 日本 | 92分 | 配給：東宝 ©1979 東宝



ヨコハマBJブルース

監督：工藤栄一 脚本：丸山昇一 原案：松田優作
企画：黒澤満、岡田裕 | 出演：松田優作、辺見マリ、蟹江敬三、リフ・ラニング、山田辰夫
1981年 | 日本 | 112分 | 配給：東映 ©東映



A・ホーマンス

監督：松田優作 脚本：丸山昇一、松田優作
製作：作狩撫麻礼 原作・画：たなか亜希夫
出演：松田優作、石橋凌、手塚理美、片桐竜次、平沢智子
1986年 | 日本 | 99分 | 配給：東映 ©東映・キティフィルム



暴力教室

監督：岡本明久 脚本：神波史男、奥山貞行、岡本明久
福湯通夫 | 出演：松田優作、館ひろし、山本由香利、安西マリア、村上一海
1976年 | 日本 | 85分 | 配給：東映 ©東映



俺達に墓はない

監督：澤田幸弘 脚本：田中陽造
企画：黒澤満、伊藤亮爾 撮影：仁村秀信
出演：松田優作、岩城滉一、志賀勝、竹田かほり、三谷昇
1979年 | 日本 | 131分 | 配給：東映 ©東映



陽炎座

監督：鈴木清順 製作：荒戸源次郎 原作：泉鏡花
脚本：田中陽造 撮影：永塚一栄 | 出演：松田優作、大楠道代、中村嘉律雄、楠田枝里子、原田芳雄
1981年 | 日本 | 139分 | 配給：リトルモア
©1981 写真提供：リトルモア



蘇える優作「探偵物語」特別篇

監督：村川透、澤田幸弘 構成：山口猛 脚本：丸山昇一
原案：小鷹信光 | 出演：松田優作、緑魔子、熊谷美由紀、佐藤蛾次郎、成田三樹夫
1998年 | 日本 | 95分 | 配給：東映 提供：東映=日本テレビ



人間の証明

監督：佐藤純彌 脚本：松山善三 原作：森村誠一
製作：角川春樹 | 出演：岡田茉莉子、岩城滉一、高沢順子、松田優作、鶴田浩二
1977年 | 日本 | 132分 | 配給：KADOKAWA ©1977 KADOKAWA



蘇える金狼

監督：村川透 脚本：永原秀一 原作：大藪春彦
製作：角川春樹 製作補：青木勝彦 | 出演：松田優作、風吹ジュン、佐藤慶、成田三樹夫、小池朝雄
1979年 | 日本 | 131分 | 配給：KADOKAWA ©1979 KADOKAWA



家族ゲーム

監督：森田芳光 製作：佐々木史朗、岡田裕 原作：本間洋平
撮影：前田米造 | 出演：松田優作、伊丹十三、由紀さおり、岡本かおり、宮川一郎太 | 1983年 | 日本 | 106分 | ATG
配給：KADOKAWA ©1983 日活 / 東宝



SOUL RED 松田優作

監督：御法川修 | エグゼクティブプロデューサー：松田美由紀、河井真也 | プロデューサー：安部実奈 浅見一史
出演：松田優作、浅野忠信、香川照之、宮藤官九郎、仲村トオル
2009年 | 日本 | 120分 | 配給：ファントム・フィルム
©SOUL RED フィルムパートナーズ photo by Jyoji ide